



# 山ぼうし

—友愛・協調・責任—

山ぼうしは「立志の樹」といわれ正門脇の「山ぼうし小庭園」には『花も実も 蒼天に立つ 山ぼうし』の碑(初代PTA会長の盛合聰氏揮毫)がある。

宮古工業高等学校校報 第2号 2016.5.20

## 『書くこと』の大切さ

校長 及川晃貴

ネット社会が発達し、Twitter や Facebook などの SNS (ソーシャルネットワーキングサービス) を用いて、自分の考えや気持ちを発信することが容易にできるようになりました。その場合、他者の書き込みに対して「いいね！」ボタンを使って同意や賛意を示す表現も当たり前に行われています。

そのような中、ネットへの書き込みが原因で人間関係が損なわれたり、発信者が他者からの誹謗中傷に晒されたりする事例が発生しています。話し言葉では許容される表現も、書き言葉にした時点で反感や誤解を与えることがあるためです。例えば「いいです。」は話し言葉の場合はイントネーションで真意が伝わりますが、書き言葉では同意なのか遠慮なのかは伝わりにくいです。

もとより、自分の考えを文章として表現することは生活上大事なことであり、そのため小学校から「綴り方」の学習をします。さらに高校生ともなれば、進路試験に作文や小論文が課されることも多く、文章で自分の考察や感想などを正確かつ分かりやすく伝えることが求められます。

そこで、日常的に使っている(であろう)「いいね！」ボタンやスタンプに込めた真意や、毎日の暮らしで感じたこと、報道記事を読んで考えたこと、本の読後感などを(短文で構わないので)書き表す習慣付けをお勧めします。

## ○前期生徒総会

5月12日(木)に前期生徒総会が開催され、本年度の活動方針が決議されました。

### 平成28年度生徒会活動方針

- ・ボランティア活動の活性化
- ・震災を風化させない

また、4年目を迎える石川県立金沢北陵高校との交流事業は、9月29日(木)・30日(金)に実施します。今回は、金沢北陵高校が本校を訪問して行われます。生徒会執行部から「おもてなしの心で迎えたいと思います。」と呼びかけがありました。

## ☆PTA総会を開催☆

5月7日(土)のPTA総会で、会長に伊藤勝博さん、副会長に戸田麻子さんと寺崎正一さんを選出しました。また、事業計画等を本校ホームページに掲載しましたのでご覧ください。

■本校 HP > 保護者向け > PTA 事業及び役員  
<http://www2.iwate-ed.jp/myt-h/hogosya/pta.html>

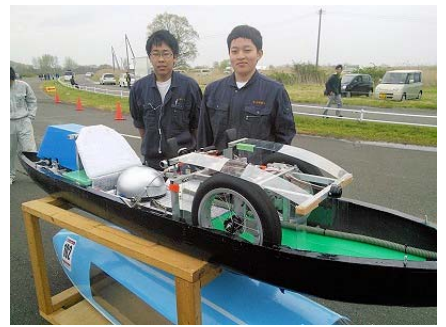
## ○WEM2016に2台出走

### 工作部

5月3日(火)・4日(水)の2日間をわたり、秋田県大潟村ソーラースポーツラインを会場に、「ワールド・エコノ・ムーブ2016」が開催され、工作部が製作した2台のマシンが鉛蓄電池部門に出場しました。

本レースは、大会事務局が提供するバッテリー(鉛蓄電池)を自分のマシンにセットし、周回コースを2時間走り続け、その走行距離を競うものです。

鉛蓄電池部門には47台がエントリーし本校の宮工2016-1号が33位(42.0km)、宮工2016-2号が34位(41.0km)と健闘を見せました。



## ☆6月の主な行事☆

- 2(木) ~ 県高総体(中心会期)
- 5(日) 第二種電気工事士試験(筆記)
- 7(火) ~ 9(木) 内科検診
- 10(金) 実用英語技能検定(一次)
- 10(金) ~ 14(火) 第1期定期試験
- 16(木) ~ 17(金) 校内球技大会
- 17(金) 機械製図検定(一次)、計算技術検定
- 22(水) 芸術鑑賞会
- 23(木) 鮭の町復興クリーン大作戦
- 24(金) 情報技術検定
- 27(月) 学校説明会

スクールカウンセラー来校日 9(木)、24(金)

### 編集後記

本校生徒会・ボランティア委員会では、熊本地震の発生を受け、校内募金及び街頭募金を行いました。集まった135,077円は、熊本県庁を通じて被災地に送りました。生徒の真摯な取組と皆様のご協力に感謝申し上げます。

# 平成28年度 岩手県立宮古工業高等学校経営計画（抄）

<b>目指す学校像</b>	<p>ものづくり教育をとおして、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 楽しく学び、明るく生き生きとした活力ある、魅力に満ちた学校</li> <li>2 「友愛」「協調」「責任」の精神に満ちた学校</li> <li>3 地域の復興に向け、地域と共に協力し助け合い、地域貢献活動に積極的に関わり、保護者及び地域から信頼される学校</li> </ol>
<b>今後の取組方針（主な方策）</b>	
<b>1 保護者・地域に信頼される学校</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>① 復興教育を推進し、奉仕活動等の地域貢献活動に取り組むことにより、心豊かでたくましい人間性を育む。</li> <li>② 自然災害等に「そなえる」教育活動（防災教育）の充実を図る。</li> <li>③ 学校間交流を実施するとともに、地元小中学校への出前授業を行って連携強化を図る。</li> <li>④ P T A行事への参加促進を含め、家庭との連携を深め、生徒一人ひとりを大切にし、心のサポート等を丁寧に行う。</li> <li>⑤ 生徒の活動や各学科の取組等を学校ホームページや校報、報道機関等を通じて広く情報発信する。</li> <li>⑥ 学校評価結果や学校評議員からの意見等を踏まえて組織的に学校運営の改善に取り組む。</li> <li>⑦ 危機管理マニュアルの見直しと充実を図る。</li> </ol>	
<b>2 基礎学力の向上</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>① 主体的に授業に臨む姿勢・態度を育成する。</li> <li>② 授業力の向上に努め、生徒の実態に応じた「わかる・力がつく授業」を展開する。</li> <li>③ 担任、教科、教務等の連携の下、適切な課題等により家庭学習の習慣化を図る。</li> <li>④ 朝読書の実施により読書習慣の定着を図るとともに、落ち着いて学習に臨む態勢を整える。</li> <li>⑤ 観点別学習状況の評価を踏まえた学習評価の改善を着実に進める。</li> </ol>	
<b>3 基本的生活習慣の確立と社会規範の醸成</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>① 全教職員の共通認識の下、首尾一貫した姿勢で生徒指導を行う。  <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;・非行の防止 ・整容指導 ・挨拶の励行 ・時間の厳守（生活・提出物締切等）&gt;</li> </ul> </li> <li>② HRの充実（担任力の育成・向上）と生徒会活動の活性化、部活動への積極的な参加を促し、集団活動をとおして、豊かな人間性・社会性・主体性を育成する。</li> <li>③ 生徒の情報を全教職員が共有し、スクールカウンセラーと連携しながら教育相談機能を高め、心の教育及び生徒への支援の充実を図り、不登校や退学の防止に努める。</li> <li>④ 交通事故・違反の撲滅を図るため、HR指導や各種講習会をとおして生徒の交通安全に対する意識を高め、交通ルールの遵守及び人命尊重の精神を育成する。</li> <li>⑤ 5 S&lt;整理、整頓、清掃、清潔、躰（習慣）&gt;の徹底を図り、常に学習環境を整える意識付けを行う。</li> <li>⑥ 生徒の健全育成に係る外部講師招聘講座を実施する。</li> </ol>	
<b>4 進路意識の早期育成と進路実現（キャリア教育の充実）</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>① 的確な進路指導計画に基づき、生徒の能力、適性に即したきめ細かい進路指導を行う。</li> <li>② 家庭との意思疎通を図りながら、進路目標の早期の設定と、進路実現に向けた具体的な取組及び指導を行う。</li> <li>③ 地域・行政・企業と緊密に連携を図りながら、外部有識者や地域の教育力を取り入れ、職業観・勤労観を育成する。</li> <li>④ 資格取得に向けた積極的な指導・支援により、生徒の目的意識と向上心を育成する。</li> <li>⑤ 卒業生の職場への定着状況等を把握し、P D C Aサイクルによる進路指導の改善を常に行う。</li> </ol>	
<b>5 明るい職場づくり</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>① 教職員の協働と融和による明るい職場を構築する。</li> <li>② 事務室との連携による円滑・適正な公務及び会計処理を行う。</li> <li>③ 事業のスクラップ&amp;ビルドを進め、多忙化解消を図る。</li> <li>④ 教職員のコンプライアンス意識、綱紀の保持に努める。</li> </ol>	